

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-4-1
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年4月1日										75,000 ^円
場所・支出先	氷見市幸町9-12 布施 明										
活動の概要・支出目的	菅沢裕明事務所にて、借受け30 4.5.6月分、1か月50,000円。										(A) 75,000 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 菅沢裕明 様 No.

金額 50,000円

但し 令和4年度4.5.6月分 賃貸

4年4月1日 上記証に領収いたしました

氷見市幸町9-12 布施 明

収入印紙

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ヴァケ-68N

1か月50,000円の1/2を7500
25,000円×4.5.6月分
=75,000^円

建物賃貸借契約書

エステート丸善代表布施明 (以下「甲」という) と普沢裕明 (以下「乙」という) は、以下のとおり建物賃貸借契約 (以下「本契約」という) を締結する。

(物件の表示)

第1条 甲は、乙に対し、下記の建物部分 (以下「本物件」という) を賃貸し、乙はこれを賃借する。

記

所在 氷見市幸町3番41号 ユーポール2F
種類 事務所 1室

(使用目的)

第2条 乙は、本物件を乙の事業用事務所として使用し、その使用目的以外に使用してはならない。

(契約期間)

第3条 本物件の契約期間は、令和4年1月 日より3年間とし、期間満了の3ヶ月前までに、甲乙いずれからも更新拒絶の意思表示がないときは、自動的に更新するものとする。

(賃料)

第4条 賃料は月額金50,000円 (消費税込み) とし、乙は毎月末までに、翌月分を甲に支払うものとする。

本賃貸借契約の成立を称するため、本契約書2通を作成し、甲・乙各1通を所持する。

令和4年4月1日

甲 住所 氷見市幸町9-32

氏名 エステート丸善

布施 明

乙 住所 氷見市栄町6-57

氏名 普沢 裕明

賃借契約書

貸主 布施明 氏(名) (以下甲という)と借主 菅沢裕明 (以下乙という)との間に本日末尾記載物件に関し下記条項により賃借契約を締結する。

第1条(使用目的)乙は賃借物件を乙の事務所用以外の目的に使用してはならない。

第2条(賃借期間)賃借期間は 3 年 4 月 / 日より満 3 カ年とする。

但し、期間満了前 1 ヶ月までに甲乙異議がないときは更新されたものとみなす。

第3条(賃料)賃料は1ヵ月金 50,000 円(うち消費税額 〇 円)也とし、乙は毎月末迄に翌月分を甲の指定する場所に持参し、又は、甲の指定する()に振込支払う。

第4条(敷金)乙は敷金として金 〇 円也を本契約締結と同時に甲に預け入れる。但し、敷金には利息を附さない。

(2) 第7条により賃料が増額されたときは甲は直ちに賃料の増額分に見あう相当額まで敷金を増額することができる。

(3) 本契約が終了して、乙が賃借物件の明渡しを完了したときは甲はこれを乙に返還する。但し乙が本契約に基づき甲に対して債務を負担する場合は甲は任意に敷金をもって乙の債務の弁済に充当することができる。なお、本契約期間中乙は、敷金をもって賃料その他本契約に基づく乙の債務の弁済に充当することを主張できない。

第5条(礼金)乙は契約時又は、明渡し時に礼金として金 〇 円(うち消費税額 〇 円)を甲に支払うものとする。

第6条(諸料金)借室内の電気・ガス・水道・電話等の使用料及びその他の諸費用はそれぞれ乙の負担とする。

(2) 共益費は月額金 〇 円とし建物及び敷地の共用部分の電気料、清掃費等に充てるものとする。

(3) 駐車場使用料は月額金 〇 円(うち消費税額 〇 円)とする。

第7条(賃料及び諸料金の改訂)土地建物の価格の昂騰、公租公課の増徴、管理費用の増加その他物価の騰貴等経済状況の変動があった場合、甲は乙に対して第3条に定める賃料の増額を請求することができる。

第8条(賃借人の注意事項)乙は賃借物件並びに本件建物を善良なる管理者の注意をもって占有若しくは使用し、本件建物の管理上、甲が必要と認めて指示した事項又は、管理規則を遵守しなければならない。

第9条(転貸等の禁止)乙は事由の如何を問わず第三者に賃借物件の全部若しくは一部を転貸(同居共同使用、その他これに準ずる一切の行為を含む)してはならない。

第10条(原状変更)乙は予め甲の書面による承諾を得ないで賃借物件に対する修理・改築・模様替等原状を変更する一切の行為をしてはならない。

第11条(不在通知、立入、点検)乙が15日以上留守にするときは、その旨甲に通知しなければならない。甲又は、甲の指定した管理人は建物管理上必要あるときは、賃借物件に立入り所要適宜の措置をとることができる。

第12条(損害賠償)乙(その家族・使用人・訪問者等を含む)の故意又は、過失により本件建物又は、賃借物件に破損故障、その他の損害を与えたときは乙は遅滞なくその旨甲に連絡し、甲より請求あり次第直ちに甲の蒙った損害の一切を賠償しなければならない。

(2) 天災地変・火災・盗難・その他当事者の責に帰すべきでない事由によって蒙った甲又は、乙の損害に対しては、各相手方はその責を負わないものとする。

第13条(契約の消滅)天災地変・火災・その他甲の責に帰すべきでない理由により賃借物件を通常の用に供することができなくなったときは本契約は当然に消滅する。

第14条(契約の解除)乙が次の各号の1に該当するときは甲は乙に対し何等の通知・催告を要しないで直ちに本契約を解除することができる。

(1) 第3条に定める賃料を 3 回以上所定期日迄に支払わなかったとき、又は、賃料及び第6条所定の諸料金の支払いを 3 ヶ月以上滞納したとき。

(2) 乙が反社会的と認められる団体(暴力団や過激な政治活動集団等)の構成員として建物およびその周辺において警察当局の介入を生じさせる行為を行なったときは、甲は催告等の法定の手続きによらず本契約を解除できる。

(3) 乙が危険・不潔・その他近隣の迷惑となる行為をしたり、又は、乙の行為が共同生活の秩序を乱すと甲が認めたとき。

(4) その他乙が本契約の諸条項に違反したとき。

第15条(期間内解約)乙が本契約締結後 1 ヶ月以内に契約を解除するときは 1 ヶ月分の賃料を甲に支払わねばならない。

第16条(予告解約)乙が正当なる事由のため賃借期限前に本契約を解除せんとするときは 1 ヶ月以前に其旨相手方に対して予告する。乙の予告が 1 ヶ月以前でなき場合は、甲は 1 ヶ月の賃料を請求することが出来る。

第17条(積雪防護対策)積雪時に於ける庭木等の防護施設は、甲の責任とし、雪下しは甲(所有者の管理義務)乙(占有者の管理義務)双方の折半負担により、実施するものとする。

第18条 (連帯保証人) 連帯保証人 (以下丙という) は本契約に基づく乙の債務につき、乙と連帯して履行の責を負う。

(2) 丙が欠けたとき又は連帯保証人として不適当と甲が認めるときは、乙は甲の請求に従い、直ちに甲の承認する他の連帯保証人を立てなければならない。

(3) 乙が契約不履行により解除せられたが、住所不明でしかも明渡しを実施しない場合、丙は自己の責任に於て費用を負担し、荷物を引き取り、賃貸借物件を甲に明渡さねばならない。

第19条 (本契約に関する紛争) 本契約に関し、又はその他の事項につき疑義が生じた時は、甲乙協議の上取り決める。

本契約の成立を証する為、本書 一通 を作成し、甲乙記名捺印の上各巻通宛保有する。

昭和 3 年 3 月 20 日

甲 (貸 賃 人) 住 所 氷見市幸町 9-32
氏 名 柳 施 明

乙 (賃 借 人) 住 所 氷見市栄町 6-57
氏 名 菅 沢 裕 明

丙 (連帯保証人) 住 所
氏 名

仲 介 業 者 住 所
氏 名

賃貸借物件の表示

氷見市幸町 32 の 41 工 - ボール 2 階

当分の 1F は 使用 できません

現在 1F は 尾金 株式会社 の ワタシ が 使用 して

います。未使用 スペース も 含めた 電気 系統 と して

いる 為、分電 が 為 され ません の で 使用 は できません。

口 添 付 済

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-4-2
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年4月4日										(A)+(B)	31,476 ^円
場所・支出先	氷見市朝日丘2-32 氷見市農業協同組合										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代(農業新聞)											31,476 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収》

領 収 書 No. 091311

組合員(出資者本人) 非組合員

令和 4 年 4 月 4 日

菅 沢 裕 明 様

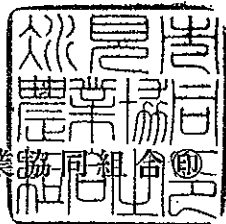
¥ 31,476

但し 内訳次のとおり

農業新聞	31,476	円
令和4年4月~令和5年3月		円

上記の金額を正に受取りました。

印
紙



水見市農業協同組合

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-4-3
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年4月5日										(A) + (B)	3480 ^円
場 所・支出先	東京都中央区日本橋本町1-2-1 (株)東京経済新報社										(A)	3480 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



発送日: 22年04月04日 個数: 1
 便種: 陸便
 【配達指定】 04月05日
 【時間指定】 18時~21時

532723

〒935-0005 TEL 080-3293-4565
 富山県氷見市栄町6-57

菅沢 裕明

東京都中央区日本橋本石町
 1-2-1
 株式会社東洋経済新報社
 営業局 営業推進部



お問合せ送り状No: 4035-6422-3694

東京 TEL 0120-333-603

TEL 0332465464
 ご依頼主コート

代引

〒935-0005 TEL 080-3293-4565
 富山県氷見市栄町6-57

菅沢 裕明

東京都中央区日本橋本石町
 1-2-1
 株式会社東洋経済新報社
 営業局 営業推進部

TEL 0332465464 ご依頼主コート

箱類
 世界はコロナとどう闘ったのか?
 1冊

発送日: 22年04月04日 個数: 1
 お問合せ送り状No: 4035-6422-3694

代引金額(消費税含)

¥3,480

消費税等 ¥316



2kg (サイズ 60)



5kg (サイズ 80)



10kg (サイズ 100)



 集荷: 東京
 TEL 0120-333-603
 FAX 03-3640-3045
 配達: 小杉
 TEL 0570-01-0132
 FAX 0766-56-7667
 ©松風II Ver.2.81

お客様へ

謹啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

また、このたびは弊社の刊行物をご購入いただきましたこと誠にありがとうございます。早速、ご希望の商品をお送りいたします。

なお、商品はもとより、梱包・発送につきましても厳重に注意をいたしておりますが、万一品揃えや商品の乱丁・落丁等がございましたら、お取替えさせていただきますのでご連絡ください。

今後とも弊社の刊行物をご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

謹白

※商品がCD-ROMの場合、ビニール包装を開封後の返品につきましてはご容赦願います。

今後、ご連絡いただいた住所やメールアドレス等に、小社およびグループ会社より各種ご案内(事務連絡・読書調査など)をお送りする場合がございます。

東洋経済新報社

営業局 TEL: 03-3246-5460
 FAX: 03-3231-0629

世界は コロナと どう闘ったのか？

パンデミック経済危機

アダム・トゥーズ [著]
Adam Tooze
江口泰子 [訳]

世界は
コロナと
どう闘ったのか？
パンデミック経済危機

SHUTDOWN
HOW COVID SHOOK
THE WORLD'S ECONOMY

アダム・トゥーズ
Adam Tooze

江口泰子



9784492396650



1923033028003

ISBN978-4-492-39665-0

C3033 ¥2800E

定価(本体2800円+税)

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-4-4
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

使途項目	調査研究費	研修費	聴取広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年4月11日										286,000 ^円
場 所・支出先	富山市草島134-10 (株)北日本印刷										
活動の概要・支出目的	県議会活動報告印刷代										(A) 286,000 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付地》(區別) 領収書を貼り、番からかきいしに貼付する。地方に貼付し、場合により、別紙に整理する。

領収書 いつも変わらぬご愛顧をいただき誠にありがとうございます。 № 015303
下記金額正に領収いたしました。

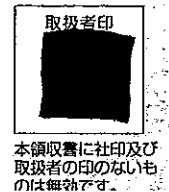
菅沢裕明 様

金額 ￥286,000-

但し県議会活動報告(2022年3月号)
A4 17" 28A-3 2,000部

2022年4月11日

内	現金	286,000-	手形	
訳	小切手		相殺	



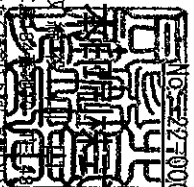
請求書

いつも変わらぬご愛顧いただき感謝にあらがっております。下記のとおりご請求いたします。

NO.227000013 - 1



北日



〒 935-0005
水尻市栄町6-57

2022年04月01日

菅沢裕明

様

4025

●前月御請求額

●当月御入金額

●繰越額

●当月御売上額

★消費税額

当月御請求額

260,000

26,000

286,000

No.	月/日	納品No.	品名	数量	単位	単価	金額
1	4/1	5010	県議会活動報告(2022年3月)A4サイズ	2,000	部	130.00	260,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							

代表取締役
菅沢裕明
〒935-0005 水尻市栄町6-57
お振込いただいた金額は下記に振り込まれております。
北陸銀行 富山駅前支店 当座 2600170
富山第一銀行 ニューセゾール支店 当座 007361
富山信用金庫 丸の内支店 当座 1002044
富山信用金庫 丸の内支店 当座 0002092
なのはら農業協同組合 兼務会館支店 普通 1001643

県議会活動報告

富山県議会
立憲民主党・県民の会
菅沢裕明
2022年 3月



何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明 市民相談
水見市柴町6-57
TEL 74-6357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565

特集

新年度県予算を“どうみる”

新田県政 1年半と

令和 4 年度県予算

県民の願いに込えているか

菅沢裕明県議会活動報告

(2020年 8 月号、2021年 1 月・ 9 月号、2022年 1 月号)

富山県議会議員

菅沢裕明



県議会決算特別委員会
新田知事と論戦
(2021年11月26日)

新田知事

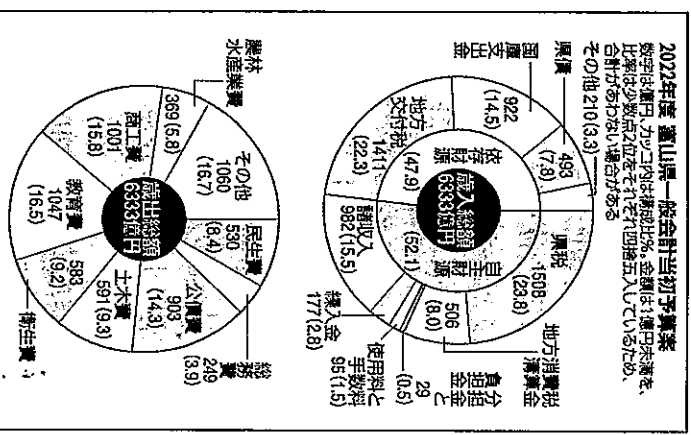
新年度県予算を“どうみる”

新田県政 1年半と令和4年度県予算 県民の願いに応えているか

1. 「ワクワク富山実現予算」(知事) ……

新田知事登場から1年半。令和4年度県当初予算は、知事にとつては初めての本格予算と言える。知事はこの予算について、「ワクワク富山実現予算」とその狙いを語る。知事が県政とどう向き合おうとしているか、その基本姿勢が予算に明らかにされている。

新年度予算は、一般会計で6333億円、過去2番目の規模となる。この予算のポイントは、「新型コロナ対策と社会経済活動の両立を図るとともに、『幸せ人口1千万、ウエルビーイング先進地域、富山』の実現に向け、富山県成長戦略及び富山八策の8つの柱(知事の選挙公約)からなる重点政策を推進するとされている(県の予算説明書から)。そのために、①新型コロナ対策に174億円、②富山県成長戦略の6つの柱(真の幸せ「ウエルビーイング」戦略など)からなる重点政策に85億円、③サントボックス予算(現場の視点、アイデアを活かし、新たな課題に迅速・果敢に対応)に1.3億円などが、特別に計上されている。



令和4年度当初予算のポイント

令和4年度富山県一般会計予算

■ 新型コロナ対策と社会経済活動の両立を図るとともに、「幸せ人口1000万 ウェルビーイング先進地域、富山1の実現に向け、富山県成長戦略及び富山八策の8つの柱からなる重点政策を推進

1. 新型コロナ対策 (174億円) ※新組織移行
 感染拡大防止、医療提供体制整備、事業継続・雇用維持、経済活動の回復など
 (R)①34億円

・県民の暮らしと安全を守るため、医療提供体制確保などの新型コロナ対策経費を通年分計上
 ・中小企業ビジネスコロナ補助金など事業継続や経済活動の回復に向けた対策を強化
 ※継続事業を含めた総額は635億円 (R)③637億円

2. 新規重点経費 (85億円)
 (R)③83億円

■ 富山八策の8つの柱からなる重点政策

- ① 真の幸せ(ウエルビーイング)戦略
- ② 農林水産業の振興、持続可能な地域づくり
- ③ スポーツ・文化の振興、多様な人材の活躍、SDGsの推進
- ④ 観光振興など選ばれる県づくり
- ⑤ 健康寿命の延伸、医療・介護の充実
- ⑥ デジタル化・産学官連携・市町村連携の推進
- ⑦ 農林水産業の振興、持続可能な地域づくり
- ⑧ スポーツ・文化の振興、多様な人材の活躍、SDGsの推進
- ⑨ 教育の充実など人材育成の推進

- ① 産業・経済の活性化
- ② 女性活躍の推進、子育て環境の充実
- ③ 健康寿命の延伸、医療・介護の充実
- ④ デジタル化・産学官連携・市町村連携の推進
- ⑤ 農林水産業の振興、持続可能な地域づくり
- ⑥ スポーツ・文化の振興、多様な人材の活躍、SDGsの推進
- ⑦ 教育の充実など人材育成の推進
- ⑧ 観光振興など選ばれる県づくり

3. サントボックス予算 (1.3億円)

現場の視点、アイデアを活かし、新たな課題に迅速・果敢に対処
 (R)①1.1億円

・各部局1,000万円
 ・R3年度サントボックス予算における実施事業(29事業)のうち9割以上の事業について、R4年度当初予算に反映



2. 評価できる「ワンチームとやま」などの取り組み

懸案の「子ども医療費助成」を拡充

県政本来の役割は、県民福祉の向上、県民生活の安心・安全を図ることにある。県予算を評価するに当たっても、この視点から予算をチェックしていく必要がある。

知事は、令和2年11月の就任以来、「【県民目線】「スピード重視」【現場主義】を徹底した県政運営に努める」としてきた。この中で、県民目線・現場主義の政治姿勢は評価できるが、言葉だけでなく、県民の願い（県民生活重視の県政）の実現、県予算への具体的な反映はどうか問われている。

新田県政の1年半、令和4年度県予算で第一に評価できる点は、「ワンチームとやま」連携推進本部会議による市町村との連携・協力の強化である。この取り組みで、①県の「子ども医療費助成」の拡充が、4年度から実現した。子どもの県単独医療費助成は、現行の入院では未就学児1～6歳、通院1～3歳の拡充が、市町村から子育て支援のため、近年強く求められていた。今年度からは、入院・通院とも未就学児1～6歳となり、所得制限の完全撤廃、現物給付が原則となった。関連予算として、1億5千万円が計上されている。永年の懸案が改善されたことは、評価できる。また、「ワンチームとやま」の協議から、②「重度心身障害者等医療費助成」で、65歳以上について拡充が図られ、9188万円が予算計上された。

この「ワンチームとやま」の取り組みでは他に、③昨冬の大雪被害を踏まえた雪捨て場の共同利用、連携除雪の強化が図られた。④新型コロナ対策でも、感染拡大に備えた県・市町村の応援体制やワクチン接種の促進についても協議が進められ、連携が進んだ。今後も、「ワンチームとやま」を通して、県・市町村の連携・協力が進むことが期待される。

子ども医療費助成制度の拡充

区分	乳児	幼児	
		入院	通院
対象年齢	0歳児	未就学児(1～6歳)	1～3歳児
所得制限		同児童手当特別給付継続	
自己負担	—	1,200円/日	530円/日
支給方法	現物給付	償還払	償還払
県補助割合		1/2以内	



区分	乳児	幼児	
		入院	通院
対象年齢	0歳児	未就学児(1～6歳)	
所得制限		なし	
自己負担	—	1,200円/日	530円/日
支給方法		現物支給	
県補助割合		1/2以内	

35人学級を小学5年生まで

子どもたちの現状から、手厚い教育の必要性を強調し、少人数学級（35人学級）の拡充を求めてきた。新田県政になって、⑤35人学級が加速している。令和3年度は、国より2年先行して小学4年まで拡充。県単教員7人が増員され、そのために人件費2億2656万円が計上された。4年度には、さらに5年生まで拡大、県単教員14人増員、引き続き人件費3億522万円が計上されている。5年度には、小学6年生まで実施の予定が示され、全学年で35人学級が実現し大きな前進となる。

教育の充実など人材育成の推進



初等・中等教育の充実

◆ 少人数教育や課題解決型学習、地域社会と連携した教育等を推進

① 少人数教育の推進 3億522万円

国より2年先行して35人学級を実施（R4は小学校5年生に拡大）
少人数学級と少人数指導を組み合わせた効果的な少人数教育を推進

県単員の少人数教員の拡充メニュー

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
現行	35人	35人	35人	35人	40人	40人	35人	40人	40人
<R3>		35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)	40人	40人	35人 (選択制)	40人	40人
<R4>		35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)	40人	35人 (県単別)	40人	40人
<R5>		35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)
<R6>							35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)
<R7>							35人 (県単別)	35人 (県単別)	35人 (県単別)

※国は、R3に小2を35人として、以降年次進行し、R7に全学年で実施



② スクール・サポート・スタッフの配置 2億8,459万円
教員の業務をサポートする人材を全公立学校（304校）に配置

③ とやま新時代創造プロジェクト学習推進事業 1,550万円

県立学校におけるプロジェクト学習や教科横断的なSTEAM教育を推進

④ 令和のとやま型教育推進事業 915万円

小中学校において今日的な課題をテーマとして選定し、研究実践を実施

⑤ GIGAスクール運営支援センター整備事業 3,335万円【2月補正】

県立学校における支援センターの設置及び専門人材による授業支援を実施



ICT教育の様子



西部水道料金、従量制導入

高い水道料金が、氷見市など県西部地域住民の負担となっている。また、水道管路の老朽化対策などの負担増で自治体水道事業の安定経営が課題となるなかで、県営西部水道の供給単価の見直しが求められた。⑤こうした中で令和4年度、西部水道の条例料金について、現行の責任水量制（受水団体の氷見市などの使用水量の変動にかかわらず一定額を負担する）の約65%について、基本料金1立方メートル当たり65円を5円値下げし60円とすること。また、残りの水量約35%について、従量料金制を新たに導入、単価を20円に設定するという二部料金制へ移行することが決まった。部分的とはいえ、水道料金への従量制の導入は、以前から求められてきたこ

西部水道の料金制度改定

【現行】	65円 × 基本水量
------	------------



【改正】	基本料金 使用水量の変動に関わらず一定額を負担 約65%	従量料金 使用水量に応じて負担 約35%
	60円 × 基礎水量	20円 × 使用水量

（単価：1立方メートル当たり・税抜）

との実現であり画期的といえる。このことによって、受水団体の水道料金は1億1559万円軽減されるが、今後は各市が地域住民の水道料金軽減にどれだけ反映されるかが課題となる。

ウエルビーイング (真の幸せ) 向上が県政の目標

知事は、提案理由説明で、「新型コロナウイルス感染拡大で……日常のあり方が問い直され…、収入や健康といった外形的な価値だけでなく…、自分らしくいきいきと生きられることなど、主観的な幸福度を重視した『真の幸せ(ウエルビーイング)』をめざすことが、本県の社会・経済の活力をさらに高めていく」と述べ、ウエルビーイングの向上が県政の目標と提起している。ウエルビーイングという言葉は、県民に馴染みがなく、「何のことか」と思う人が多いが、それぞれの県民の真の幸せの向上を県政の目標とするとなれば、多くの県民の理解を得られるのでは…。

県は、⑦新年度予算でウエルビーイングの向上に向けた「指標」を設定するとともに、その調査・普及啓発に取り組むために、2300万円を計上している。知事は、菅沢質問への議会答弁で「指標の設定」に関連して、「社会とのつながりや社会への貢献が満たされていると感じている県民の割合など…(を上げ)、本県「ならでは」の「指標の設定に努めてまいりたい」と述べている。

今までの県政では、「住み良さ全国トップクラス」と、持ち家率、一人当たり県民取得、道路整備率、女性の正社員比率など幅広い指標で高い評価を誇ってきた。しかし、県民の生活実感はどうだったのか。県民生活の格差拡大、男性中心社会、人口減少など地域の疲弊などの中で、正にウエルビーイングが問われてきた。大切なことは、県の新たな成長戦略に基づき事業、新年度予算で取り組む各事業が、県民生活の向上や暮らしの安心・安全にどれだけ貢献できたか、その評価が問われると考える。

「真の幸せ」(ウエルビーイング) とは

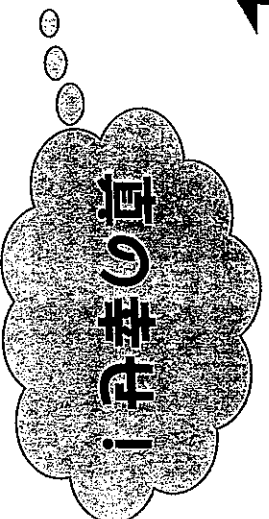
◆ウエルビーイング (well-being)

収入などの外形的な価値だけでなく、キャリアなど社会的な立場、周囲の人間関係や地域社会とのつながりなども含めて、自分らしくいきいきと生きられること、主観的な幸福度を重視した「真の幸せ」



例えば…

- 自分のやりたいことにチャレンジできる
- 地域や人とのつながりがある
- 自由に選択できる実感がある



3. 新田県政の課題は何か

後手後手、厚労省追隨の新型コロナ対策

新型コロナウイルス感染症の脅威が、令和2年3月中旬から今日まで2年間、県民の命と健康を危険に晒してきた。そして、事業者から仕事を奪い、地域の活力を失わせてきた。

県内の感染状況は、令和2年3月以来、6波まで感染の波を繰り返し、感染者総数はこの3月28日時点で2万7070人、死者は74人となっている。3年12月22日からの第6波はオミクロン株の急拡大で、感染者は3月28日時点で2万2022人を数え、今日までの県下の感染者の大多数を占めた。現在も連日200人台の感染が続き、高止まりといった状況である。

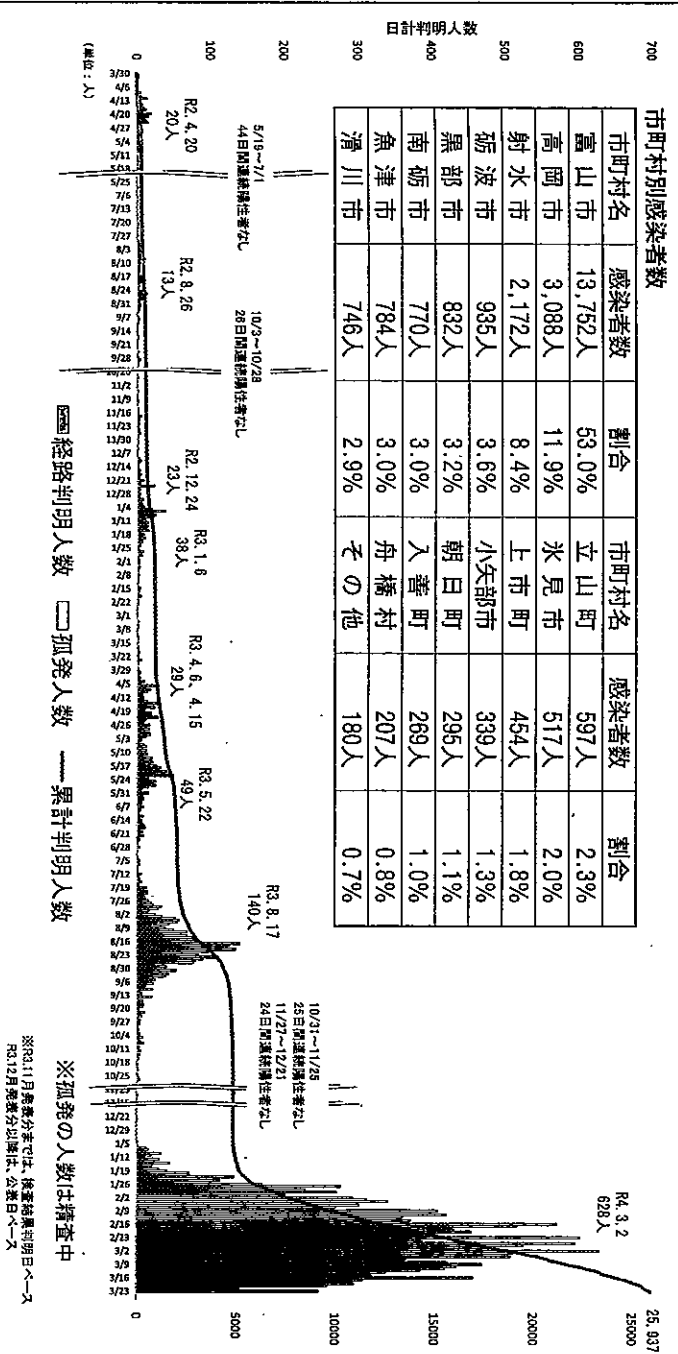
こうした感染急拡大の中で、感染者の自宅療養者が5000人近くとなった。これは県が、国に追隨してそれまでの「原則入院方針」を変更したためである。軽症でも発熱、肺炎症状でリスクの高い人もいる。また、厚生センター業務である「積極的疫学調査」の重点化で濃厚接触者把握の手抜き、「みなし陽性」を容認し検査の省略化が進められてきた。病床確保など医療体制の強化を怠り、厚生センター（保健所業務）の逼迫を放置してきた県の責任は大きい。

感染拡大抑制などコロナ対策の要は、ワクチン接種と検査の促進である。ワクチン3回目の接種を終えた県民は、3月28日時点で約43%に過ぎない。政府が何の根拠もなく2回目接種から「8か月以上」を原則とする方針を決め、それに県が追隨した結果である。検査についても検査キットの品不足があり、PCR検査能力がながら充分活用されていない。

コロナ対策のため、2回の臨時県議会、補正予算31回を含め1900億円を超える対策予算が計上された。その中には、医療従事者への給付金も含まれるが、十分とは言えない。また、現在も国の「事業復活支援金」に加えて、「富山県事業復活緊急応援金」事業が進められている。こうした給付金や支援金はスピード感が重要であり、早く確実に支援が届くようにすべきである。この間、各種の支援事業に巨額が投下されたが、「アベノマスク」「Go Toトラベル」など徹底検証が必要である。

富山県内における新型コロナウイルス陽性判明人数の推移 3月23日 16時時点

市町村別感染者数					
市町村名	感染者数	割合	市町村名	感染者数	割合
富山市	13,752人	53.0%	立山町	597人	2.3%
高岡市	3,088人	11.9%	氷見市	517人	2.0%
射水市	2,172人	8.4%	上市町	454人	1.8%
砺波市	935人	3.6%	小矢部市	339人	1.3%
黒部市	832人	3.2%	朝日町	295人	1.1%
南砺市	770人	3.0%	入善町	269人	1.0%
魚津市	764人	3.0%	舟橋村	207人	0.8%
滑川市	746人	2.9%	その他	180人	0.7%



※R3.11月発表分までは、検査結果判明日ベース
R3.12月発表分以降は、公表日ベース

ている数字は妥当なものなのか、基本高水は高すぎないか、疑問がある。この計画でダムをつくっても、洪水時に水位を下げる効果は、「庄川下流では約10センチ程度」と県河川課は示している。

第3に、庄川水系の場合、利水目的のダムが17個（発電・農業・水道など）があり、洪水調節可能容量は合計2億1068万立方メートルと巨大になる。こうした新たに生まれる容量は、これから建設される利賀ダム（洪水調節容量1970万立方メートル）11個分に相当する。国土交通省は洪水時に利水ダムの「事前放流」による活用方針を示し、運用段階に入っている。

第4に、庄川流域のどこに豪雨が降っても効果のある対策は、堤防強化・河道掘削などの河川改修（国直轄「庄川直轄河川改修事業」）を急ぐこと。さらに、流域全体で行う治水、「庄川流域治水プロジェクト」が策定され起動している。

第5に、利賀ダム建設費が増嵩し、1640億円の巨額となっている。また、県企業局が日量8200立方メートルの工業用水を確保するとして、ダム建設費の0.66%、7億6000万円を負担する。県営西部工水が大きな余剰水を抱えるなかで、ムダな投資と言える。治水効果が極めて限定的な利賀ダム建設を中止し、庄川の洪水・治水対策の抜本的な見直しが必要である。

PFI方式による「武道館」などの建設

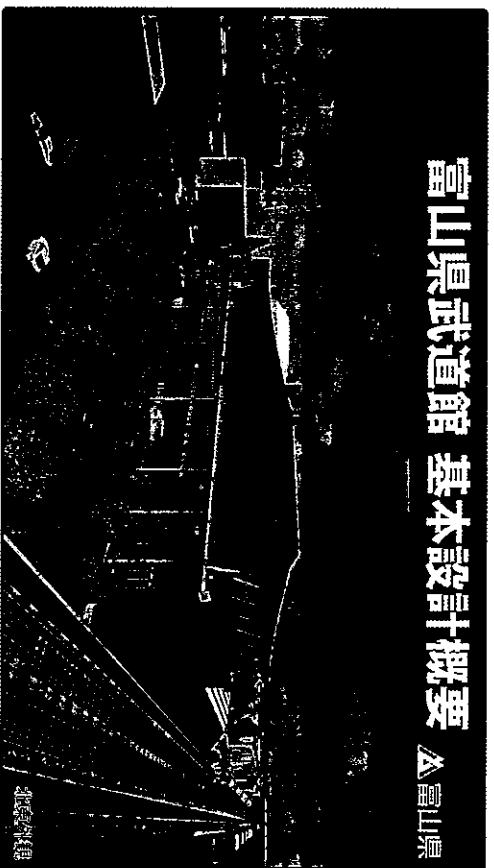
前知事時代からの懸案である「富山県武道館」「高岡テイクノドーム」について、令和4年度当初予算に実施設計から維持管理・運営まで「PFI方式」を採用するとして、それぞれ事業者選定に着手するための事務委託費などが計上された（「武道館」2000万円、「高岡テイクノドーム」8900万円）。

そもそも「武道館」については、令和2年度の基本設計業務委託費約8000万円の子算案をめぐって、その必要性などを議論してきた経過がある。富山・高岡市の両県営武道館の老朽化を踏まえた「武道館機能を有する多目的施設」の整備については、類似施設が富山市内に複数存在することや、80数億円の巨額の建設費をめぐる議論であった。

その後、「武道館」の建設は新知事に引き継がれ、当初は規模や建設時期について慎重な姿勢がうかがえた。しかし、基本設計を終えていることなどもあり、事業継続が再確認され「建設手法」が新たな検討課題となっていた。

今回のPFI（民間資金等の活用による公共施設等の整備）による建設方式の採用は、富山県政としては初めてとなる。ただ、法制定から20数年を経過し多くの問題事例が起きている。国の会計検査院の指摘もあるが、疑問や問題点が多い。「武道館」の場合**第1**に、PFIの導入によってVFM（財政負担軽減効果）が約6億2000万円（5.27%削減）とされているが、数値の根拠や妥当性が外部評価のプロセスを経て示されているわけではない。会計検査院の国のPFI事業の事後検証では、公共施設の維持管理・運営費が、従来のやり方に比べ、すべてにおいてPFI方式の方が高くなったという結果がでている。

第2に、PFIではSPC（特別目的会社）の中心が大手ゼネコンとなる場合が多い。県内企業への加点評価をする基準を導入したとしても地元企業の参画や物品納入はわずかになってしまう。また、



従事する労働者の適正な賃金や正規労働者での雇用などがPFIで担保できるか疑問である。県の事業として重要なのは、県内経済と県民への利益の還元である。

参考資料
令和4年2月17日
又米一ツ振興課

富山県武道館における民間活力導入方式について

1 民間活力導入可能性調査業務委託

【委託業者】 ㈱日本経済研究所(日本政策投資銀行の全額出資による総合研究機関)

【委託期間】 令和3年5月31日～令和3年12月14日

【調査内容】 民間事業者・利用者へのヒアリング、VFMの算定などによる各種方式の

総合的な比較検討を通じて、最適な民間活力導入方式を選定する。

【調査結果】 「従来方式」や他の民間活力導入方式(PFI-BTO[建設以降]、コンセッション等)と比較した結果、「DBO方式」又は「PFI-BTO[実施設計以降]方式」が適していると考えられる。

＜民間活力導入方式の比較＞

事業方式	PPP		PFI	
	①従来方式(公設民営)	②DBO方式	③BTO[実施設計以降]方式	
概要	<ul style="list-style-type: none"> 実施設計、建設を民間事業者に分割発注 維持管理業務を民間事業者に指定管理 	<ul style="list-style-type: none"> PFI法に沿った手続きにより事業者を選定 実施設計、建設、維持管理、運営を長期間、民間業者に一括発注 	<ul style="list-style-type: none"> PFI法に基づき事業者を選定 実施設計、建設、維持管理、運営を長期間、民間業者に一括発注 	
資金調達	県	県	民間	民間
実施設計	県	民間	民間	民間
建設	民間	民間	民間	民間
維持管理・運営	民間(原則3年)	建設後 概ね15～20年	建設後 概ね15～20年	建設後 概ね15～20年
発注形態	分割発注・仕様発注	一括発注・性能発注	一括発注・性能発注	一括発注・性能発注
VFM※ (財政負担軽減効果)	—	6.75% (約7.9億円の軽減効果)	5.27% (約6.2億円の軽減効果)	

※前提条件：設計・建設4年間、維持管理・運営20年間と想定

IDBOIとPFI-BTOJの差
1.48% (1.7億円)

2 導入方式

PFI-BTO [実施設計以降]方式を採用する。

＜採用理由＞

- ・民間事業者に最も支持された方式であり、従来方式に比べ財政負担の軽減や幅広い業務分野における民間事業者のノウハウ・創意工夫を発揮する効果が期待できること。
- ・また、①SPC(特別目的会社)が資金を調達するため、県の財政支出を平準化できる、②SPCを設立するため、出資元会社の業況の変化に影響されることがなく、安定的な運営が期待できる、③金融機関による経営状況の監視機能(モニタリング)が働くため、適切な事業遂行が期待できるといった定性的評価の高さが認められること。

3 今後の検討課題

- ①基本設計の取扱いについて
 - ・機能向上やLCC(ライフサイクル)の削減につながるVE提案の受け付けを検討
 - ②地元への配慮について
 - ・県内企業の参加、県内素材・技術の活用に関する提案に対し、加点評価する基準の設置を検討

4 今後のスケジュール

- 令和4年度：事業者公募・選定(～令和5年度)
- 令和6年度：実施設計
- 令和7年度：建設工事(～令和9年度)
- 令和9年度：建設工事、開館準備、開館

第3に、富山県武道館で20年間（高岡テクノドームでは15年間）、民間事業者に運営を任せられることになる。全国の先行事例を見ても詳細を確認したくても企業秘密とされ、情報公開制度の対象にもならず、県民の声が反映されず県議会のチェック機能も働かないのではないかと懸念している。公共施設整備や公共事業も、大型開発を優先させるのではなく、県民の生活や安全に密着した事業を優先すべきである。発注先としてもPFIのように特定の大企業のグループにのみ長期間の莫大な利益を保障する方式ではなく、県内の事業者が公平に受注できるように運用すべきである。

4. 富山県成長戦略の光と影

産業・経済支援が色濃い

知事は、2月県議会の提案理由説明で県の新たな「成長戦略」にふれ、その理念について「『ウェルビーイング』の理解促進や…いきいきと暮らせる環境づくりを進め、産業政策の出発点となる人材集積を図るほか、…富山らしい個性的なまちづくり…の実現に向け…取り組む」と述べた。また、その政策の柱として「本県産業のさらなる成長に向け、県内企業のDXの支援や産業競争力の強化に取り組む…、…起業に挑戦しやすい環境づくりに努める」と述べ、6つの柱からなる重点政策を発表している。

2022年度当初予算に計上された県成長戦略に関連する主な予算事業と予算額

※1万円未満は切り捨て

1	真の幸せ (ウェルビーイング)戦略	●ウェルビーイング調査・普及啓発事業……………	2300万円
		●とやま子育てイメーজアップ事業……………	550万円
2	まちづくり戦略	●地域おこし協力隊定着率向上対策事業……………	1850万円
		●県Maas環境構築事業……………	4200万円
3	クラシティブーイング戦略	●元気な中山間地域づくり支援事業……………	7億6710万円
		●官民連携人材育成事業……………	1881万円
4	新産業戦略	●新たなGo Toトラベル県事業……………	63億1800万円
		●マイクラツリスム推進事業……………	1740万円
5	スタートアップ支援戦略	●富山湾岸シクラシブコーヌ首都圏等情報発信強化事業……………	1250万円
		●県カーボンニュートラル戦略策定事業……………	3200万円
6	県庁オープン化戦略	●中小企業ビヨントコロナ補助金……………	20億円
		●富山のくすり品質・信頼性等確保事業……………	150万円
5	スタートアップ支援戦略	●ポータルサイト起業・ビジネス研修実施事業……………	980万円
		●クラシティブーイング活用起業支援事業……………	1890万円
6	県庁オープン化戦略	●とやまUJターン起業支援事業……………	4850万円
		●マイナビカード取得支援事業……………	2100万円
6	県庁オープン化戦略	●DX人材育成プログラム事業……………	1376万円
		●行政手続きの電子納付化事業……………	2190万円

その中心的な施策として、①企業立地助成金の拡充、工場の新増設やIT・オフィス系企業の県内進出を促進（6億3000万円）、②「くすりのシリコンバレー TOYAMA」創造コンソーシアム推進事業（9億9700万円）、③「創業支援センター」の開設など「とよマスターアツアツ創出事業」（5億8200万円）。この他コロナ対策に関連して、④中小企業ビジネスコロナ補助金（2月補正含め20億円）、⑤新たなGo To Travel富山県事業（2月補正含め63億1800万円）などが目立つ。

富山八策といわれる知事の重点政策には、子育て・健康関連、文化・教育、公共・主要県単事業、農林水産業の振興も含まれている。しかしその中心は、産業・経済政策、その活性化支援策に特徴がある。その点では従来の県政と基本的な変化はなく、むしろその色合いを強くしているといえる。

求められる地域循環型経済

「成長戦略」を論じ、政策を具体化する際に大切な視点は何か。コロナ禍で痛めつけられた地域社会、地域経済の再生のためには、今後起きるかもしれない感染症への対応を考慮していかなければならない。そして、これまでの生産性・経済成長重視やグローバル化一本槍の考え方による経済対策、一極集中的な国土政策などの根本的な見直しが求められている。

富山県成長戦略アクションプラン（令和4年度版）では、①県民福祉の向上、暮らしの安心・安全、子どもたちへのゆきとどいた教育の実現、②人口減少下でのダウンサイジングへの配慮、③地球温暖化とカーボンニュートラルの取り組み、④女性のウエルビーイングの向上、⑤地域資源を生かした持続的な地域社会に向け、地域に視点を置いた内部循環型経済の再構築などの理念と政策が、積極的に取り上げられ具体化される必要がある。富山県成長戦略の光と影を注視していく必要がある。

※本文中の各表・図は、県の予算関係資料からの転載。

県議会活動報告

山 議 会
県 会 員
菅 沢 裕 明
2021年1月



何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明 市民相談
水見市栄町6-57
TEL 74-6357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565

新田知事に新年度予算要望

コロナ対策・県民福祉など



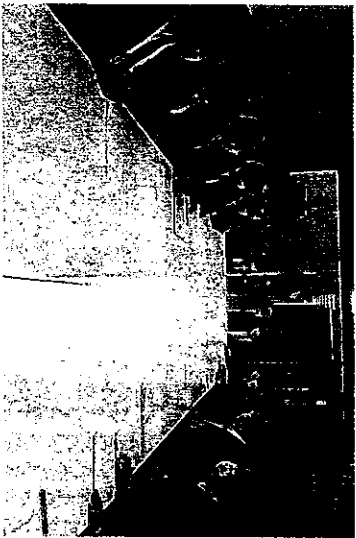
知事に令和3年度予算要望
(令和2年12月14日 知事応接室)

令和2年12月14日、県議会村民党議員会以下小学級の小学校でのついでにも、万全を期す上、身体障の提案をし、また、地域公共交通の確保、農の暮らしに関する政策、農林水の安心、安全のため、産業の振興についても、具体的な提案をしていくに、世帯を確保し要望に応えることを強く求めました。

また、地域公共交通の確保、農の暮らしに関する政策、農林水の安心、安全のため、産業の振興についても、具体的な提案をしていくに、世帯を確保し要望に応えることを強く求めました。

また、地域公共交通の確保、農の暮らしに関する政策、農林水の安心、安全のため、産業の振興についても、具体的な提案をしていくに、世帯を確保し要望に応えることを強く求めました。

また、地域公共交通の確保、農の暮らしに関する政策、農林水の安心、安全のため、産業の振興についても、具体的な提案をしていくに、世帯を確保し要望に応えることを強く求めました。



水見市長に連合水見地区協の子育て要望
(令和2年12月21日 市会議室)

令和2年12月21日、連合富山富岡地域協議会永見地区協議会（高柳孝司連合高岡地域協議会、向井地区協議会）を代表として、高柳孝司市長に要望書提出しました。

労働の是正など働き方の改善が求められています。

また、地域公共交通の確保、農の暮らしに関する政策、農林水の安心、安全のため、産業の振興についても、具体的な提案をしていくに、世帯を確保し要望に応えることを強く求めました。

また、地域公共交通の確保、農の暮らしに関する政策、農林水の安心、安全のため、産業の振興についても、具体的な提案をしていくに、世帯を確保し要望に応えることを強く求めました。

令和2年12月21日、連合水見地区協の子育て要望
(令和2年12月21日 市会議室)

また、地域公共交通の確保、農の暮らしに関する政策、農林水の安心、安全のため、産業の振興についても、具体的な提案をしていくに、世帯を確保し要望に応えることを強く求めました。

また、地域公共交通の確保、農の暮らしに関する政策、農林水の安心、安全のため、産業の振興についても、具体的な提案をしていくに、世帯を確保し要望に応えることを強く求めました。

新田知事の「県民が主役」「現場重視」県政「スピード感」で推進に期待と不安

選挙結果が示す「知事を選ぶのは県民」

昨年10月の知事選は投票率が60、67%と従来より20%以上高く、県民の関心の高さを示しました。選挙結果は6万票を超える大差で新人が現職を破り、激しい選挙戦での知事交代という勝利となりました。自民党の推薦等が優勢となり、「知事を選びたい」と見られました。結果は正に「知事を選ぶのは県民」を示すものでした。

当面する県政の柱

新田知事の県政政策は、選挙で公約に大筋示されています。知事就任後の「令和3年内には、市営の類似施設がいくつ也存在し、県民生活の向上が期待されています。新知事による抜本的な見直しを期待されていますが、それはならない模様です。

県政は新型コロナウイルスによる景況悪化の影響を受け、令和2年度当初の見込みより約18億円少なくなる見通しです。国の臨時財政対策債などで一定確保されるものの、現時点で約60億円の財源不足が生じ、新年度予算編成は多難な作業となっています。

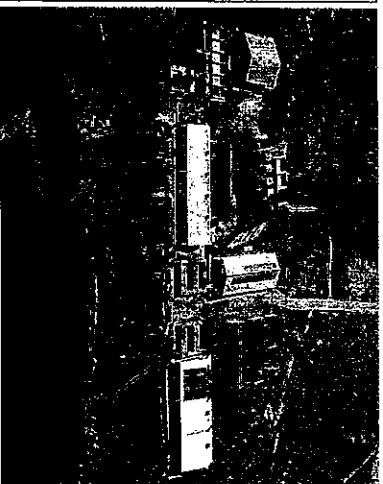
県は前知事時代、北陸新幹線の巨額地元負担への対応で財源不足に直面し、「新幹線整備費負担金確保のため、医療、福祉、教育等の予算に影響が（原文書から）出て、県政の各分野に波及させられ県政を圧迫、今も後遺症が残ることになりました。この財源不足は最近に至って解消の方向となり、県民生活重視への県政の転換が強く求められる状況でした。

今回の財源不足問題では、前回の轍を踏んではいけません。知事は、既存事業をゼロペリで直撃する方針を堅持し、県財政の産出構造の転換を思い切った取り組みで、限られた財源をおかれないか危惧されます。新自由主義的な県政運営の徹底への心配です。県政本来の役割は県民福祉の向上、県民生活の安心、安全を確保することです。県政は財政的に苦しい事情があるにもかかわらず、当面の新型コロナウイルス対策は勿論のこと、基本的な社会資本整備と福祉や医療、教育

菅沢裕明

氷見と県政

その2



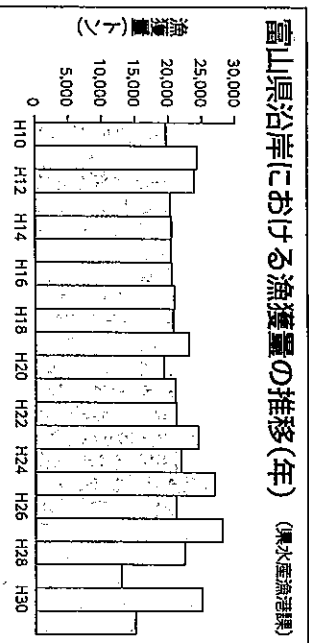
氷見栽培漁業センター(氷見市築地内 県水産漁港課)

氷見栽培漁業センター改築へ 令和早期着工、4年度着工

平成30年3月に竣工された富山水産養殖センターの中で、今後7年度計画の中で、令和7年度当初予算では、同センターの改修整備設計費7,800万円が計上されています。令和2年度当初予算では、同センターの改修整備設計費7,800万円が計上されています。令和2年度当初予算では、同センターの改修整備設計費7,800万円が計上されています。

クログイ種苗 20万尾生産 教育や産業観光機能も

再整備に当たり、基礎的な施設を整備し、クログイの種苗生産施設を強化し、10万尾が生産できるようになります。②新たな施設を整備し、クログイの種苗生産施設を強化し、10万尾が生産できるようになります。



燃料集合体の保管場所及び数量

■志賀1号機	北陸電力
○原子炉	0体
○使用済燃料貯蔵プール	1,198体
[内訳]	
使用済燃料	672体
再使用予定燃料	20体
新燃料	136体
原子炉の燃料	368体
■志賀2号機	
○原子炉	0体
○使用済燃料貯蔵プール	1,789体
[内訳]	
使用済燃料	200体
再使用予定燃料	68体
新燃料	649体
原子炉の燃料	872体

北陸電力の燃料集合体の保管場所及び数量に関する情報。志賀1号機と志賀2号機の原子炉と使用済燃料貯蔵プールの体数と内訳を示しています。

北陸電力との「原子力安全協定」

富山県知事「立地県と同等の協定」を求める。北陸電力の協定を再開する。富山県は、原子力発電所の立地が、立地県と同等の安全協定を結ぶことを求めています。

◆早期に臨時県議会を、コロナ対策強化

1都2府8県に2度目となる緊急事態宣言を発出、全国に広がる通しとなった。県内でも年明けから感染者が急拡大、県民への外出自粛要請など「ステージ2」へ移行となった。こうした深刻な感染状況は、「ゼロ・ト・キャンペン」に固執し、人の流れを止めようとしなかったことなど、責権の失政によるものです。飲食店の営業時間短縮は、十分な協力金の支給が必要であり、無償の課題である検査医療体制を確保するための強化する財政支援も極めて不十分です。

◆令和2年の氷見市出生数186人

令和2年に氷見市で生まれた子供の数は、186人市役所市民課。一昨年は201人で、2年に初めて200人を切った。出生数減少に歯止めがかからない。今年市成人者は401人、20年間半で数を大きく切り極端な減り方です。少産多死氷見(自注。氷見市の総人口は減り続け、令和2年12月で4万5,924人。近い将来4万人を切るなどの推計がある(富山県の出生数は、令和元年6万044人。平成30年に70,000人を切っている)。

少子化の直接的要因として、専門家には3つの要因を指摘。①結婚しない人が増えている。②結婚年齢が上がり出産年齢が上がっている。③夫婦の平均出生児数の減少などです。また、県の調査では①子育てや教育にお金がかかりすぎる(70.2%)、②働きながら子育てができる環境にない(28.8%)などの声が多く、少子化の背景と考えられる。氷見市の「地方創生」の中で、「人口増進計画(人口ビジョン)」が示されているが、出生数を「令和2年以降毎年2,300人を確保」するなど甘さが目立つ。関連した人口推計からは、市の将来は明るい。

◆早期に臨時県議会を、コロナ対策強化

1都2府8県に2度目となる緊急事態宣言を発出、全国に広がる通しとなった。県内でも年明けから感染者が急拡大、県民への外出自粛要請など「ステージ2」へ移行となった。こうした深刻な感染状況は、「ゼロ・ト・キャンペン」に固執し、人の流れを止めようとしなかったことなど、責権の失政によるものです。飲食店の営業時間短縮は、十分な協力金の支給が必要であり、無償の課題である検査医療体制を確保するための強化する財政支援も極めて不十分です。



菅沢裕明

「侃侃諤諤(かんかんがくがく)という四字熟語、「諤語」や「史記」に語源があり、遠慮することなく大いに議論すること。」

県議会活動報告

富山県議会議長 菅沢裕明
富山県民の会 菅沢裕明
2021年9月



何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明 市民相談
水見市栄町6-57
TEL 74-6957 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565

県民の命を守ることを最優先に

自宅療養なくし「原則入院」を求め、知事に緊急申し入れ

8月24日新田知事宅療養」とする方針を申し入れを行いました。知事は「原則面上一42床とされたが、計

増え続ける「自宅療養者」破綻した真の「病床確保計画」

「原則入院」を求め緊急申し入れを行いました。知事は「原則面上一42床とされたが、計

その後も、感染症患者の増加が懸念され、知事は「原則面上一42床とされたが、計

「原則入院」を求め緊急申し入れを行いました。知事は「原則面上一42床とされたが、計

その後も、感染症患者の増加が懸念され、知事は「原則面上一42床とされたが、計

「原則入院」を求め緊急申し入れを行いました。知事は「原則面上一42床とされたが、計

その後も、感染症患者の増加が懸念され、知事は「原則面上一42床とされたが、計

「原則入院」を求め緊急申し入れを行いました。知事は「原則面上一42床とされたが、計

その後も、感染症患者の増加が懸念され、知事は「原則面上一42床とされたが、計

「原則入院」を求め緊急申し入れを行いました。知事は「原則面上一42床とされたが、計

その後も、感染症患者の増加が懸念され、知事は「原則面上一42床とされたが、計

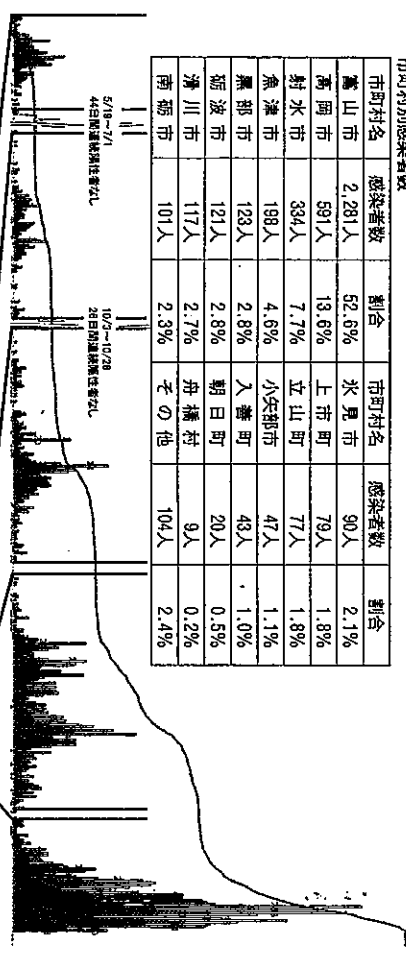


知事に要望 (R3・8・24知事応接室)

市町村別感染患者数	感染患者数	割合	市町村別	感染患者数	割合
富山市	2,281人	52.6%	富山市	90人	2.1%
高岡市	891人	13.6%	氷見市	79人	1.8%
射水市	334人	7.7%	上市町	77人	1.8%
魚沼市	198人	4.6%	小立町	47人	1.1%
黒部市	123人	2.8%	入善町	43人	1.0%
砺波市	121人	2.8%	朝日町	20人	0.5%
川崎市	117人	2.7%	舟橋村	9人	0.2%
砺波市	101人	2.3%	その他	104人	2.4%

富山県新型コロナウイルス感染症感染者の状況

(8月30日現在) 富山県衛生部



臨時の「医療施設」を

な医療を受けられる医療施設の大規模な確保はどうしても必要です。

	第1波 2020/3/30 ~5/18	第2波 2020/7/2 ~10/2	第3波 2020/10/28 ~2021/2/23	第4波 2021/3/1 ~6/30	第5波 2021/7/3 ~8/18
①感染者数	227人	195人	483人	1,187人	1,340人
60歳以上	112人(49%)	63人(32%)	79人(16%)	231人(20%)	84人(6%)
30歳未満	42人(19%)	58人(30%)	172人(36%)	370人(33%)	624人(47%)
変異株				N50Y 6017件(53%)	1487,416件(31%)
②検査数(CR抗原)	3,018件	8,745件	21,397件	37,884件	16,955件
無症状者数	37人(1%)	73人(3%)	170人(3%)	369人(3%)	598人(4%)
軽症者数	(分類) 2,981件(97%)	26人(1%)	100人(2%)	228人(2%)	91人(1%)
中等症者数	(分類) 136人(4%)	136人(7%)	305人(6%)	775人(7%)	1,187人(9%)
重症者数	10人	32人(1%)	88人(1%)	131人(1%)	59人(4%)
③入院者数	194人	195人	381人	717人	610人
④療養所入所者数	36人	34人	159人	461人	362人
⑤死者数	22人	4人	2人	10人	0人

①第4波501件は、英国型とデルタ株 (N50Y) 感染者。
②デルタ株 (L452R) は、7月8日に県内で初確認、8月16日現在416件。

※変異株について

自宅療養者が急増している。県は、感染が急増しているにも拘らず、病床確保計画の確保を、県民の健康と生命を守る後制、責任を、県はしっかりと

令和3年 6月県議会

や企業によっては
出力調整による対応
の間、水が豊富所では
した。工業用水の断水
業停止の事態となりま
そのうち16社で生産操
に影響が出ましたが、
40社の生産、事業活動

ます。
経済産業活動の命脈を
と多発しており、県内
年以降全面までに46回
特定されました。水道
管部分の場所(企業
局は10カ所近くと
理想)の施設管帳が未
作成で、日頃から必要
なきちんとしたメンテ
過去20年間に漏水事故

事業(以下西部工業水
パイプ)輸送して何と
かしのいたところあ
は、産業活動に大かせ
ない「産業の血液」と
も呼ばれる工業用水を

日量22万t、富山新港
背後地の工場帯など
に送り続けています。
この工業用水運管が

は、工業用水運管を
可とう管」の老朽化
裂・劣化によるものが
突発破裂漏水事故が
発生しました。こうした
た漏水事故は、平成6
年以降全面までに46回
と多発しており、県内
経済産業活動の命脈を
ます。

県管西部工業用水 管路の老朽化 頻発する突発破裂 経済産業活動に重大事態

4月の漏水事故
操業停止など40社に影響

りました。今回の断水
時間が26時間30分間
を、停止で終わり、比較的
な社数です。事実
上、突発的な破裂事故
に対し事後係金(知
の差別な事態を概しく
延しかできないのが
実態です。
「西部工業管路の
全延長は107.4km以
上の約82%が法定
今和2年度末)が法定
耐用年数(30年と規
定)を超過し、約70%
が「耐震適性がない」
と判定されています。さら
に問題は、こうした継
の更新事業が進められ
てきていますが、延長
が長く遅延として進ん
でいません。

今回の事故の原因
が46回起きています
は、工業用水運管を
可とう管」の老朽化
裂・劣化によるものが
突発破裂漏水事故が
発生しました。こうした
た漏水事故は、平成6
年以降全面までに46回
と多発しており、県内
経済産業活動の命脈を
ます。

今回の事故によって
40社の生産、事業活動
に影響が出ましたが、
そのうち16社で生産操
業停止の事態となりま
した。工業用水の断水
の間、水が豊富所では
出力調整による対応
や企業によっては

基本計画見直しで更新前倒し
菅沢 菅路更新を急げ、財源をどうする
知事

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

に過ぎず、他は企業債
(借金)に依存せざる
をえません。年々の更
新工事も7億円前後の進
防費で数百億程度の進
み具合です。企業局の
課題な財源確保が問題
であり、県としての全
面支援が求められます。
10年度で支援学校10
級は3人1学級)なの
に特別支援学校ではま
だ1人1学級です。ま
だ3人以上の児童
体音館、寄宿舎などは
「お金がかかる」と
いう認識が県、教務長
員会(画)もそうです
が、ないか。障害児
が定まるなど、子ども
たちの成長や発達を確保
す。支援学校では援
助の障害のない発達障
害の天啓者の多い子
など多様になっていま

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

真に子どもたちの成長・発達を保障する

特別支援教育の実現を

菅 障害のある子どもたちにも
あたり前の教育環境を

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

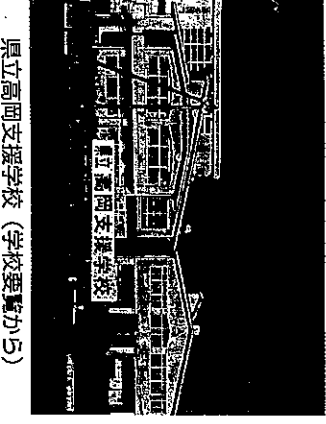
菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過



富山県立高岡支援学校 新築工事

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

菅路の全延長約82%
法定耐用年数を超過

</

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-4-5
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年4月21日										(A)+(B)	2,516 ^円
場 所・支出先	県議会立憲民主党・県民の会控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県厚生部 感染症対策課 横山正行 課長から、新型コロナウイルスの最近の感染状況について説明を受ける。										(A)	2,516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-4-6
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年4月22日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党・県民の会控室										(A)	2,516 ^円
活動の概要・支出目的	県厚生部感染症対策課 高田敏日亮課長から、新型コロナウイルスワクチン接種状況の説明を受ける。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-4-7
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年 4月 24日										(A) + (B)	4,950 ^円
場 所・支出先	高岡市福田43 文楽堂福田本店										(A)	4,950 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

BUN EN DO

文苑堂福田本店
高岡市福田43
0766-27-7800

本日限定! こちらのレシート提示で
コーヒー1杯200円でご提供!
2022年04月24日(日) 12:05

9784130511483 1923036045007
外 看護医学・介護福祉
単価 ¥4,500 × 1点 ¥4,500

小計 1点 ¥4,500
10.0% 外税対象額 ¥4,500
10.0% 消費税等 ¥450

合計 ¥4,950
お預り ¥10,000
お釣り ¥5,050

税率表示について #印は、軽減税率対象商品

担当者: XXXXXXXXXX 0018-0003 [24]

#920870


売上カード

書名	返送先
ISBN978-4-13-051148-3 C3036 ¥4500E 新しいセルフティーマットの構築に向けて 生活不安の実態と社会保障	東京大学出版会
定価4950円 (本体4500円+税10%)	

1923036045007

9784130511483


(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-4-8
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年4月27日										4427
場所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党呉西地区委員会										
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A) 4427
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

菅沢 裕明 様		日本共産党発行の しんぶん赤旗	
新聞・雑誌名	部数	金額	領収書
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497	4,427円
「しんぶん赤旗」日曜版	1	930	2022年 5月分
			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。
			高岡市内免2丁目7番13号 日本共産党 呉西地区委員会 TEL: 0766-23-3281
領収日		4/27	投書

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-4-9
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2022年4月30日										(A)+(B)	4,427 ^円
場所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党 呉西地区委員会											
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A)	4,427 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

菅沢 裕明 様		日本共産党発行の しんぶん 赤旗 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	4,427 円
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497	2022年 4月分 上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 高岡市内免2丁目7番13号 日本共産党 呉西地区委員会 TEL:0766-23-3281
「しんぶん赤旗」日曜版	1	930	
		領収日	4/30

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-4-10
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢 裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年 4月30日										3,380 ^円
場所・支出先	氷見市幸町5-35 富山新聞氷見北部販売所 星野新聞店										
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A) 3,380 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

菅沢 裕明 様

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*富山新聞	1	3,380	

2022年 4月分
(-)4) 20.00集金

お問合せNo. XXXXXXXXXX

(8% 3,380円)
(10% 0円)

合計金額

3,380^円

毎度ご購読、まことにありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

富山新聞氷見北部販売所

星野新聞店

氷見市幸町5-35

TEL 0766(72)0262

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-4-11
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年4月30日										(A)+(B)	10,200 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日新聞・朝日新聞・毎日新聞 氷見中央販売店											
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A)	10,200 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

2022年 4月分

お問合せNo. XXXXXXXXXX

(1) 70.00集金

菅沢裕明 様

銘柄名	部数	金額	備考
北陸中日新聞	1	3,300	
朝日新聞	1	3,500	
毎日新聞	1	3,400	

合計金額
10,200^円
毎度ご購入有難うございます。上記の金額正に領収致しました。

お支払いは口座振替が大変便利です。手続きは簡単です。是非ご利用下さい。週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です

北陸中日新聞
朝日新聞・毎日新聞
氷見中央販売店
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551



(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-4-12
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年 4月 30日										(A) + (B)	7,400 ^円
場所・支出先	氷見市柳田 990-2 読売センター氷見										(A)	7,400 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

読売新聞 領収書 区域 008 全戸 0311 お問合せ No. [REDACTED]

お名前 菅沢 裕明 様
栄町6-57

4年 4月分

品名	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	3,400
2 日本経済新聞	1	4,000
3 合計		7,400 円

領収日 年 月 日

大切なお子様お孫様の為に
子ども新聞中高生新聞随時受付中

家庭版 クック

読売新聞 THE DAILY YOMURI

読売センター氷見
所長 久保 賢
〒935-0031 氷見市柳田990-2
TEL 0766 (91) 8211

領収印 [REDACTED]

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-4-13
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年12月30日										1,760 ^円
場所・支出先	高岡市福43 え苑堂福田本店										
活動の概要・支出目的	書籍代										(A) 1,760 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



文苑堂福田本店
高岡市福田43
0766-27-7800

2022年04月30日 (土) 12:23

9784788718050 1920037016005

外 教育書	単価	¥1,600 ×	1点	¥1,600
小計			1点	¥1,600
10.0% 外税対象額				¥1,600
10.0% 消費税等				¥160
合計				¥1,760
お預り				¥2,000
お納り				¥240

b-card会員さま募集中です。
お気軽にカウンターまでお尋ねください。

税率表示について #印は、軽減税率対象商品

担当者: XXXXXXXXXX 0018-0002
[15]

#626561



売上カード

ISBN978-4-7887-1805-0 C0037 ¥1600E

「使い捨てられる教師たち」の知られざる実態
——
非正規教員の研究——

時事通信社

佐藤明彦 著

定価 1760 円
(本体 1600 円 + 税 10%)

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-5-1
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年5月2日										1,934 ^円
場所・支出先	高岡市五福町7-16 聖教新聞販売店 山内信人										
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A) 1,934 ^円
上記活動に要した	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書》

新聞購読料 領収証

菅沢 裕明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2022年4月分 領収日 5月2日
領収金額 ¥1,934^円

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,934)

販売店 山内 信人
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422
お申込No. XXXXXXXXXX



(に整理すること。)

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-5-2
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)		
活動日・支出日	2022年5月10日											(A)+(B)	2516 ^円
場所・支出先	県庁経営管理部長室											(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県経営管理部門本達也部長から、令和4年6月県議会補正予算の予定について説明を受ける												
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)	
				2516 ^円									

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-5-3
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年 5月 23日										(A)+(B)	1,237 ^円
場 所・支出先	氷見市幸町9-15 新屋敷文具店										(A)	1,237 ^円
活動の概要・支出目的	文具代(1台用紙)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

1/2をみる

1,237^円

領 収 証 菅沢裕明 様 No.

金額

¥2,475

但 IC用紙 2500枚代金

2022年 5月 23日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

新屋敷文具店

氷見市幸町9-15

TEL72-0979・FAX74-4844

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-5-4
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2022年 5月 23日										(A)+(B)	2516 ^円
場 所・支出先	県議会立憲民主党・県民の会控室											
活動の概要・支出目的	県土木部河川課 山内 晃 課長から、令和4年度県管理河川の浚渫箇所予算について説明を受ける。										(A)	2516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68km 2516 ^円	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-5-5
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年5月26日										
場所・支出先	東京都 丸善丸の内本店										
活動の概要・支出目的	贈答代										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



領収証
丸善 丸の内本店
電話03-5208-8881

2022/05/26(木) 12:01
No.09-000520386 款:40020061

0261:976#ZTZ91873 0391 01
ビジネス書 1点 ¥1,100

数量 1点

合計 ¥1,100

消費税等(10%) ¥100

¥1,000

課税対象額(10%)

¥1,000

現金扱い等計
(内消費税等)

¥1,100

現金

¥1,100

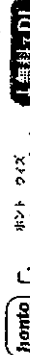
お預かり計

¥1,100

釣銭 ¥0



スマホから在庫検索ができる!



ポイントも「honto with」

ポイントカードの代わりにも使える!



無料DL

大月書店の最新刊

税込

東京都文京区本郷2-27-16 電話03(3813)4651(代)
メルマガ配信 www.otsukishoten.co.jp

● 4地域を一挙紹介。東アジアに鳴り響く変革の声



ハッシュタグだけじゃ始まらない

東アジアのフェミニズム・ムーブメント

熱田敬子、金美珍、梁・永山聡子、張璋容、曹曉彤 編著
中国、韓国、台湾、香港の4地域で沸き起こるフェミニズム運動を一挙紹介。豊富な写真と当事者の寄稿が伝える苦闘と創造の記録。

A5判176頁・1980円

● 地域メディアが後押しする持続的な地域再生



地域でつくる・地域をつくる

メディアとアーカイブ

松本恭幸 編 コミュニティのメディアとアーカイブが地域再生に果たす役割が注目されている。現状と課題を整理し、各地の先進的な事例を紹介。

A5判・2420円

● 世界経済の中にある東アジアのダイナミズム



東アジアのグローバル地域経済学

日韓台中の農村と都市

加藤光一・大泉英次 編 日本・韓国・台湾・中国について、農村・都市の経済構造と諸問題に迫る共同研究。グローバル化と地域再生の視点からの分析。

A5判・3300円

● 日本で唯一の手話&日本語講座の教室から



ろう者と聴者の懸け橋に

「手話通訳士」兼「日本語教師」の挑戦

鈴木隆子 著 聴者には手話を教え、ろう者には手話で日本語文法を指導する日本語教師の著者が、ろう者と聴者の相互理解のために手話と聴覚障がい者の現在と方途を示す。

46判・1980円

ISBN978-4-272-79187-3

C0331 ¥1000E

定価 1100円(税10%)

大月書店



9784272791873



1920331010006

自治と分権

S.D.P.N.G
2022
春

自治労連・地方自治問題研究機構
Nchioren Institute of Local Government

no.
87

特定防衛施設周辺調整
交付金にみる
防衛省による
自治体支配の深化
川瀬光義(前京都府立大学教授)

気候危機とグリーン・ニューディール
—日本の課題と、自治体に求められること
明日香壽川(東北大学教授)

SDGsをどう見るか
牧野広義(阪南大学名誉教授)

岡田知弘(京都大学名誉教授 京都橘大学教授)
傘木宏夫(NPO地域づくり工房代表理事 環境アセスメント学会常務理事)

特集 SDGsを考える
—持続可能な社会への探求
●対談 SDGsを考える
—持続可能な地域社会への道筋

● 編集インタビュー
山崎晴恵さん
(兵庫県宝塚市長)



宝塚大劇場と花のみち

季刊自治と分権 第87号 二〇二二年四月一〇日発行 (年四回 1・4・7・10月発行)

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-5-6
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年 5月 27日										(A) + (B)	2516 ^円
場 所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県企業局水道課 西井 信久課長から、令和5年度の県営水道の料金体系員通しについて、説明を受ける											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-5-7
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年5月30日										(A) + (B)	7,400 ^円
場所・支出先	氷見市柳田990-2 読売センター氷見											
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A)	7,400 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)


読売新聞 領収書
 区域 008 全戸 0311 お問合せNo. 


お名前 **菅沢 裕明 様**
 栄町6-57


4年 5月分
 読売新聞オンラインの登録はこちらから

部数	金額
1 読売新聞朝刊	3,400
2 日本経済新聞	4,000
3	
合計	7,400 円

領収日 年 月 日
 確かな情報をいち早く速報!
 -読売新聞オンライン-

家庭版 クック

読売新聞  **読売センター氷見**
 所長 久保 賢
 〒935-0031 氷見市柳田990-2
 TEL 0766 (91) 8211

領収印 

*裏面もあわせて内容を十分お読みください

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-5-8
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年 5月 30日										(A)+(B)	10,200 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日新聞・毎日新聞氷見中央販売店											
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A)	10,200 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

2022年 5月分

お問合せNo. XXXXXXXXXX
(1) 70.00集金

菅沢裕明 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
北陸中日新聞	1	3,300		10,200 ^円
朝日新聞	1	3,500		
毎日新聞	1	3,400		

毎度ご購入有難うございます。上記の金額正に領収致しました。

お支払いは口座振替が大変便利です。手続きは簡単です。是非ご利用下さい。週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です

北陸中日新聞
朝日新聞・毎日新聞
氷見中央販売店
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551



(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-5-9
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2022年5月30日										(A)+(B)	3,380 ^円
場所・支出先	氷見市幸町5-35 富山新聞氷見北部販売所 星野新聞店										(A)	3,380 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

菅 沢 裕 明 様

品 名 (*LL軽減税率対象)	部 数	金 額	備 考
*富山新聞	1	3,380	

2022年5月分
() 4) 20.00集金
お問合せNo. XXXXXXXXXX
(8%) 3,380円
(10%) 0円
合計金額
3,380^円

毎度ご購読、まことにありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

富山新聞氷見北部販売所
星野新聞店
氷見市幸町5-35
TEL 0766(72)0262

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-6- /
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年6月1日										1934 ^円
場所・支出先	高岡市五福町7-16 聖教新聞販売店 山内信人										
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A) 1934 ^円
上記活動に	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

新聞購読料 領収証
菅沢裕明様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2022年5月分 領収金額 ¥1,934
領収日 6月 / 日

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,934)

販売店 山内 信人
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422



お申込No. [Redacted]

は、別紙に整理すること。)

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-6-2
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年6月1日										(A)+(B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党会派控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県厚生部高齢福祉課 中村久征課長から介護施設におけるIT導入の現状説明											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-6-3
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年6月3日										(A)+(B)	74,683 ^円
場所・支出先	東京都千代田区大手町2-3-1 日本郵便株式会社										(A)	74,683 ^円
活動の概要・支出目的	県議会活動報告郵送代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

149,366^円の1/2、74,683^円をみる。
選挙関係の資料①が含まれるため。

領収書

様

[別納引受]	
区内特別基 (外)	99.5g
@126	861通 ¥108,486

小計	¥108,486

第一種定形外(規格内)	99.5g
@140	292通 ¥40,880

小計	¥40,880

郵便物引受合計通数	1,153通
課税計 (10%)	¥149,366
(内消費税等)	¥13,578)
非課税計	¥0

合計	¥149,366
お預り金額	¥149,366

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年 6月 3日 12:47
発行No. 220603A5174 端N09箱01
連絡先：氷見北大町郵便局
TEL:0766-72-4353

御挨拶

新緑の候、皆様のご健勝をお祈り致します。
お陰様で元気に議会や地域の活動をさせて
いただいております。温かいご支援に、心か
ら感謝を申し上げます。

さて、「新型コロナ」が依然として、県民の暮
らしや、社会を直撃しております。引き続き
県民の生命と地域社会を守るために、奮闘す
る必要があります。また、ウクライナ危機を
機会に、平和と戦争、政治のあり方を真剣に
考えるときと思います。6月議会が始ま
ります。県政の発展と正しい政治の実現のため、
全力で活動してまいります。変わらぬお力添え
を切にお願い致します。

つきましては、私の最近の取り組みを中心
に議会報告を取りまとめました。ご覧いただ
ければ幸いです。
どうか、お氣を付けてお過ごし下さい。

令和4年5月吉日

菅沢裕明

立憲民主
The Constitutional Democratic Party of Japan

号外・富山県版
2022年5月

富山県参議院選挙区第1総支部長

人たやさしい政治
いのち輝く富山県

とじひる



プロフィール

1979年	12月	愛知県江南市生まれ	42歳
2002年	3月	立命館大学法学部法学科	卒業
2006年	3月	立命館大学大学院社会学研究科	卒業
2007年	5月	2020年11月	江南市議会議員
2007年	5月	2020年11月	江南市議会議員
2017年	5月	2021年9月	個別指導五条川せみ(学習塾)経営
2020年	11月	富山市に移住し	国政に向けた活動をスタート
現在		立憲民主党	富山県参議院選挙区第1総支部長
		立憲民主党	富山県総支部会副代表

生活不安と将来不安をなくします

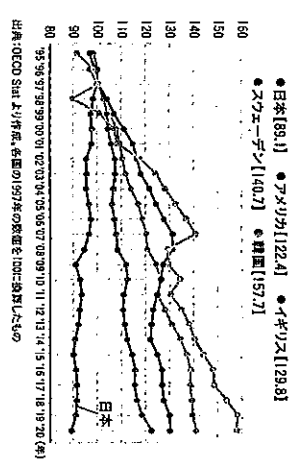
山とじひる重点政策

新自由主義的政策によって、雇用破壊や著しい経済格差がもたらされ、社会の分断が進みました。コロナ禍や混とんとした国際情勢の影響を受け、食料品やガソリンなどの生活必需品の値上げラッシュが止まりません。他方で、富山県の最低賃金は877円にとどまっています。さらに、20年以上にわたって実質賃金が10%以上も低下しており、家計の負担は重くなるばかりです。

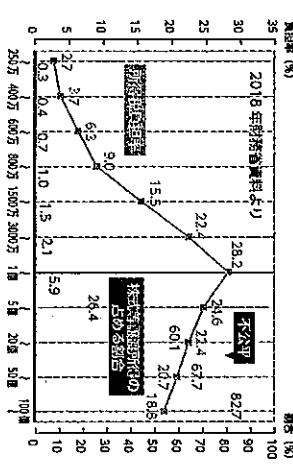
今日、明日の暮らしの見通しすら立たず、経済的にも精神的にも追い詰められている人々が大勢います。政治は究極の人助けです。公助の役割を強化し、困っている人にとことん寄り添い、いのちと暮らしを守り抜きます。

- 消費税率を時限的に5%に
- 労働者保護の強化と正規化の推進
- 超大企業への優遇税制の見直し
- 富裕層
- 公共サービスの立て直し
- 最低賃金の大幅な引き上げ
- 農作物の地産地消 農業者戸別所得補償制度の復活

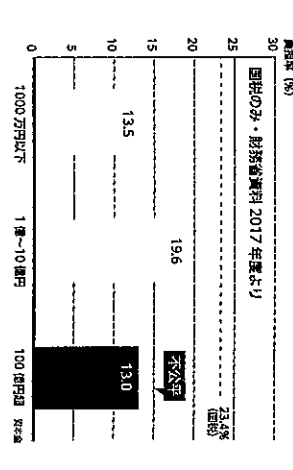
実質賃金指数の国際比較 (1997年=100)



所得による税負担率の変化



実際の法人税負担率



先進国から比較して従来低い傾向。累計消費の冷え込みの大きさが一因となっています。

所得が1億円を超えると負担率が下がってくる!
なぜか?お金持ちは株取引による所得が多く、それに20%しか税金がかかっていないからです。

超大企業が一番負担していない!
なぜか?超大企業には、政策的に各種税負担が適用されるからです。累進税率導入で超大企業にもあつた負担を!

2) 子どもの育ちをどこまで応援します

18歳未満の子どもの貧困率は13.5% (2018年) で、約7人に1人の子ども (実数で約300万人) が貧困状態に置かれています。必要な食料や衣類が買えない、習い事や塾に通えない、行楽に出かける機会がないなど、子どもの成長に大きな影を落としています。

貧富の格差が歴然とし、コロナ禍が襲ってもなお、「教育費は家庭が負担すべきもの」との風潮が根深くあります。ほとんどの親が「子どものためにやれることをしてあげたい」と朝から晩まで懸命に働いています。困窮した家庭にこれ以上、「頑張れ」と言うのはあまりにも酷です。親の経済力で子どもが受けられる教育や将来の選択肢が狭められるような社会は、極めて不健全です。貧困の世代間連鎖を断ち切るため、子どもの教育や子育てにかかる経済的負担を軽減し、人生のスタートラインに平等に立てるようにします。



子どもの貧困率を
10年間で半減
子ども予算を倍増

大学授業料の
引き下げと給付型
奨学金の拡充

学校給食費と
高校授業料の
完全無償化

児童虐待への
対応強化
里親制度の推進

3) 新型コロナウイルス感染症の封じ込めを最優先に!

- 必要な時に誰でもすぐに受けられるPCR検査体制を確立します。
- 保健所の負担を軽減するため、自宅療養者に対する健康観察などを行った医療機関に協力を支給します。国の司令塔としての機能を強化します。
- 困難を抱える方々への十分な生活者支援・事業者支援が必要です。ワーキングプアの方々へ給付金を支給します。中小企業、フリーランスを対象とした事業復活支援金の支給限度額を大幅に引き上げます。
- 国産ワクチン・治療薬開発への強力な支援を行います。



4) 平和憲法の理念を活かした外交を!



- ウクライナ危機への対応として、日本は人道支援に尽力し、日本行きを希望するウクライナ人を難民として積極的に受け入れます。
- ひどたび核を使用すると、人類の滅亡につながるは明白です。「核共有」の議論は、東アジア諸国との間で一層の軍事的緊張を高めることになり、絶対に認められません。唯一の被爆国として、核廃絶を世界各国に働きかけます。
- 改憲ありきの憲法議論には応じません。憲法の平和主義と国際協調の理念を活かした外交で、アジア諸国との友好関係を再構築します。

号外

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

立憲民主党 富山県参議院選挙区第1総支部

〒930-0856
富山市牛島新町1-1 アトラスビル2F
Tel. 076-442-6050 Fax. 076-442-6051
E-mail: yamanikken@gmail.com
Website: <https://www.yamatoshiryo.com/>



県議会活動報告

富山県議会
立憲民主党・県民の会
菅沢裕明
2022年 3月



何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明 市民相談
水見市栄町 6-57
TEL 74-6357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565

特集

新年度県予算を“どうみる”

新田県政 1年半と 令和 4 年度県予算 県民の願いに応えているか

菅沢裕明県議会活動報告

(2020年 8 月号、2021年 1 月・ 9 月号、2022年 1 月号)

富山県議会議員

菅沢裕明



県議会決算特別委員会
新田知事と論戦
(2021年11月25日)



新田知事と
知

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-6-4
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年6月5日										1,034 ^円
場所・支出先	富岡市福田43 文苑堂福田本店										
活動の概要・支出目的	書籍代										(A) 1034 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



文苑堂福田本店
富岡市福田43
0760-27-7800

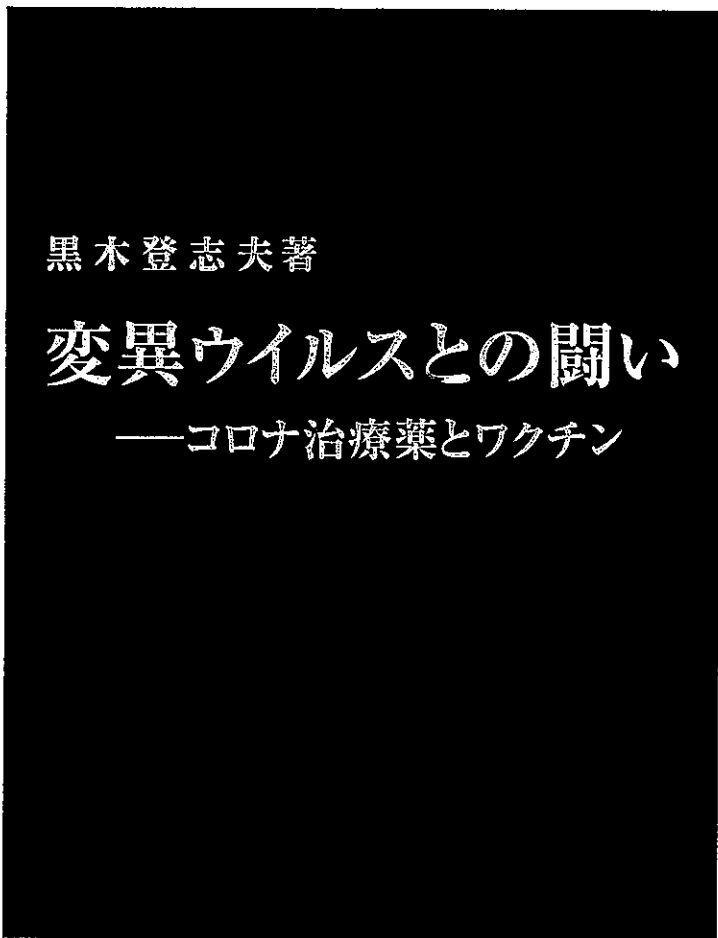
2022年06月05日 (日) 16:33

9784121026989 1821247009405

外 書籍新書 ¥940 × 1点 1点 ¥940
 単価 ¥940 × 1点 1点 ¥940
 小計 ¥940
 10.0% 外税対象額 ¥94
 10.0% 消費税等 ¥9.4
 合 計 ¥1,034
 お預り
 お納り

b-card会員さま募集中です。
 お気軽にワンタッチでお尋ねください。
 税率表示について #印は、軽減税率対象商品
 担当者: [] 0018-0002 [14]
 #633260





黒木登志夫著

変異ウイルスとの闘い

—コロナ治療薬とワクチン

中公新書

2698

変異ウイルスとの闘い — コロナ治療薬とワクチン

黒木登志夫著

中公新書



2698



9784121026989



1921247009405

ISBN978-4-12-102698-9

C1247 ¥940E

定価 本体940円+税

変異ウイルスとの闘い—コロナ治療薬とワクチン

中公新書 2698

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-6-5
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年6月9日										1,889 ^円
場所・支出先	射水市 明文堂書店 高岡射水店										
活動の概要・支出目的	文具代(鉛筆ホルダー)										(A) 1,889 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

MEIBUNDO

明文堂書店 高岡射水店
Tel: 0766-82-1840
2022/06/09(木) 17:26
担当: [Redacted]

領収書

①朱藍鉛筆 528
4902778981207 (66 X 8)
②カラーホルダー A4 3,120
4904611004371 (65 X 48)
4910200320623 [Redacted]
③カラーホルダー A4 130
4904611004371 (65 X 2)
内税品計 ¥4,483
(内税 10.00% ¥408)
合計 ¥4,483
お預り (消費税等 ¥408)
(お買上げ点数 60)
お釣り ¥5,517

レシートNo. 00493824 店 4204-04
000042040400493824

① + ② + ③ = 3,978^円

$\frac{1}{2}$ 引き 1,889^円

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-6-6
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2022年6月14日										6,600 ^円
場所・支出先	富山市 (株) 瀬戸営業部										(A)
活動の概要・支出目的	文具代(原稿用紙)										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

$\frac{1}{2}$ をみる $13,200^{\text{円}} \times \frac{1}{2} = 6,600^{\text{円}}$

№ 040127

領 収 書

菅沢 裕明 殿

夕年 6月 14日

4 13,200-

収
入
印
紙

但し 原稿用紙代として
上記金額正に領収致しました

内 訳	金 額
現 金	13,200
振 込	
小切手	
手 形	
支払期日	年 月 日
相 殺	



“オフィスを科学し創造する”
株式会社 瀬



- 経理部 (076) 441-3618
- 営業部 (076) 441-3111
- 業務部 (076) 441-3111
- 大家店 (076) 420-4555
- OFCO-SETO (076) 444-4666

扱者印





(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2022-6-7
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

富山県議会 立憲民主党・県民の会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2022年6月30日										(A)+(B)	7400 ^円
場所・支出先	氷見市柳田990-2 読売センター氷見											
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A)	7400 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)


読売新聞 領収書
 区域 008 全戸 0311 お問合せ先 

お名前 **菅沢 裕明 様**
 栄町6-57

4年 6月分


銘柄	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	3,400
2 日本経済新聞	1	4,000
3		
合計		7,400 円

領収日 年 月 日
 確かな情報をいち早く速報!
 -読売新聞オンライン-

家庭版 クック
読売新聞

 THE DAILY YOMIURI

読売センター氷見
 YOMIURI CENTER
 所長 榎 誠
 〒935-0031 氷見市柳田990-2
 TEL 0766 (91) 8211

領収印 
 ※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

(令和4年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党・県民の会

整理番号	2022-6-9
議員名	富山県議会 立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額		
活動日・支出日	2022年6月30日											(A)+(B)	10,200 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日新聞・朝日新聞・毎日新聞氷見中央販売店												
活動の概要・支出目的	新聞紙代											(A)	10,200 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証



菅沢裕明 様

2022年6月分

お問合せNo. [Redacted]

(1) 70.00集金

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
北陸中日新聞	1	3,300		10,200 ^円 毎度ご購入有難うございます。上記の金額正に領収致しました。
朝日新聞	1	3,500		
毎日新聞	1	3,400		

お支払いは口座振替が大変便利です。手続きは簡単です。是非ご利用下さい。週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です

北陸中日新聞
朝日新聞・毎日新聞
氷見中央販売店
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551

